

小池都知事のカタカナ語

篠崎 辰夫

小池都知事のカタカナ語連発のスピーチがいろいろ話題になっているようです。スマートな小池知事だからカッコよく聞こえるとはいえ、何のことやら分からない、年寄りを馬鹿にしているのかと、不評も多く聞こえます。

まず、築地市場の豊洲移転問題の会見のときに出てきたのが、ホイッスル・ブローワー。<笛を吹くということでありまして、一種の内部告発であります> 所信表明演説でも横文字さく裂。すぐに理解できるのは「都民ファースト」だけ。

『 ワイズ・スペンディングという言葉がありますが、豊かな税収を背景に、税金の有効活用の観点が損なわれることがあってはなりません。そのためにも、セーフシティ、ダイバーシティ、スマートシティの3つのシティを実現し、(中略) サステイナブルな東京を実現する。(中略) 東京大会をスプリングボードに都民生活や企業活動の「新たな常識」をつくり出す・・・ 』

それぞれの意味は

ワイズ・スペンディング (賢い支出)

セーフシティ (安心安全な街)

ダイバーシティ (老若男女、健常者と障がい者の区別なく暮らせる街)

スマートシティ (利ざやで賢く儲けて発展する街)

サステイナブル (持続可能)

スプリングボード (きっかけ)

舛添前知事だったら、袋叩きにあっていたかも。

何のことやらよく分からないと文句を言う前に、これをいい教材としてとらえ、勉強させてもらおうかと思います。

そこで、「わかっているようでよくわからないカタカナ語」をまとめてみました。世の中の流れに遅れないように、負けずについていきたいと思います。

わかっているようで よくわからない「カタカナ語」

よくわからない、大体わかっているようでも人から聞かれるとはっきり説明出来ない・・・
そんな言葉をピックアップしてまとめてみました。

ガバナンス	「統治」。「皆をまとめて治める」。「コーポレートガバナンス」というのは、「企業統治」
レガシー	「遺産」。「前の世代に作られ、後の世代にも残って使われていくもの」
レジェンド	「伝説」。「伝説になるような商品」という意味合いで付けられている。
コンプライアンス	「法令順守」。最近の企業はコンプライアンスの徹底に血まなこになっている。
コミットメント	「約束」。「果たすべき役割を明確にし、強い意志と責任を持った約束」 コミットメント経営を実施する：日産のゴーン社長の手法として有名。
ダイバーシティー	「多様性」。企業や官公庁などで性別や国籍、価値観などにとらわれず 多様な人材を積極的に活用する意味で使うことが多い。
ワイズスペンディング	「賢い支出」という意味の英語。経済学者のケインズの言葉。
アスリートファースト	「選手のことを第一に考えるべき」。この言葉を錦の御旗にかざして余計な箱物を建てるようなことの無いように・・・。
ヘイトスピーチ	公の場での憎悪を表す演説や発言（憎悪表現）。ヘイト (hate)」は「憎しみ」という意味。
アセスメント	ある事業を進めた場合、周囲にどのような影響を与えるかを事前に調べ評価すること。「環境アセスメント」「リスクアセスメント」などがある
アナリスト	専門分野について分析する人のこと。証券会社やシンクタンクで業界分析などをする専門職を指すことも。
イノベーション	社会に大きな変化をもたらすような技術や仕組みの革新のこと。創造性に重点が置かれることが多い。
デフォルト	パソコン関係では、「初期設定」の意味。経済・金融関係では、「債務不履行」という意味。標準、基本の意味もある。
オンデマンド	「要求があればすぐに」の意味。「注文対応」「受注対応」。放送局がドラマ・映画などをネットなどを通じて配信する「オンデマンド配信」。
アーカイブ	文書やデータなどの資料を収集し、保存したもの。その保管施設を意味することもある。アーカイブズともいう。
サムネイル	ファイルの内容を一目でわかるようにパソコンなどの画面上に示した縮小画像。「親指の爪」の意。

スキーム	「枠組みをもった計画」。「枠組み」というのは、全体を構成する骨組み。
エビデンス	証拠、確証。
チュートリアル	「個別指導」。パソコンソフトなどの使い方を説明するプログラムのことを、チュートリアルと呼ばれる。パソコン関係ではよく見る言葉
アドオン	「アプリケーションに後から組み込んで機能を追加するためのソフト」同じような意味の言葉に「プラグイン」「アドイン」もある。
コンセプト	「概念」、「構想」。簡単に言えば「全体の元となる考え方」といったところ
リスペクト	「尊敬し、敬意を表す」。これからは先輩をリスペクトして仕事を進める
ガラケー	「ガラパゴスケータイ」。「日本独自仕様な携帯電話」。スマートフォン以外の携帯のことを差す。折りたたみ式の携帯電話が代表例。 なぜガラパゴスが日本独自に出回っているという意味になるのか？ それは、ガラパゴス諸島という島々があって、そこは孤島で、日本で言えば小笠原諸島のように陸と繋がることなく、生き物達が独自に進化した。それを日本のケータイ市場に例え、日本で独自に進化したケータイをガラパゴスケータイと呼ぶようになった。
クラウド	本来の意味は「雲」、インターネット世界の例えの言葉。「インターネット上（でデータの保存・提供等をするサービス）」 保存場所をインターネット上でまとめて管理（一元管理）することで、どの端末からでもデータを取り出せる。
ベネフィット	「利益・恩恵」または、「慈善事業」。「顧客のベネフィットを考えろ」
コンテンツ	「中身・内容物」。「目次」「項目」「記事」「情報」「作品」などの意味でも使われる。
トランジット	「通過・通行」または、「目的国へ行く途中で他国の空港に立ち寄ること・またはその乗客」。海外旅行や空港などの話でよく使われる。 「トランジット専用ラウンジ」
キュレーション	収集して管理する、世話をする。IT用語としては、「ネット上のコンテンツを収集し、独自に編集して提供するサイト（まとめサイト）」。「パクリサイト」や、「無断転載サイト」などとも呼ばれ、著作権的に違法なサイトが最近何かと話題にはなるが、人気が高いサイトです。
プロパガンダ	特定の考えを押しつけるための宣伝。政治的なニュースでよく見かける
エス・エヌ・エス (SNS)	ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。インターネットや携帯回線を通じてオンライン上で不特定多数の人が交流をはかるサイトの総称。ツイッター (Twitter) フェイスブック (Facebook) ミクシー (mixi) が3大SNSと言われている。